



しばた議会だよ



あつたー
豊作だ!!

槻木小学校学習田

CONTENTS

第3回定例会	●税金は有効に使われたのか(決算審査)	4
	●ここがズバリ聞きたい(一般質問)	10
常任委員会レポート		18
あなたの一言		20

さらなる行財政改革を

15年度の歳出決算 総額231億円を認定

9月定例会は、9月3日から15日まで13日間の会期で開かれました。平成15年度各会計決算7件の認定が求められ、議会に決算審査特別委員会を設置して慎重に審査し、すべて原案のとおり認定。この他に2件の人事案件、乳幼児・心身障害者医療費助成に関する条例、平成16年度各種会計補正予算など13議案を審議し、いずれも同意・可決しました。

町民1人当たりの決算額を比べてみると

歳入総額 (もらったお金)

14年度 296,309円 ⇒ 15年度 312,682円



町税

111,974円 ⇒ 105,240円



町債

32,499円 ⇒ 48,039円

歳出総額 (使ったお金)

14年度 292,403円 ⇒ 15年度 309,181円



土木費

60,195円 ⇒ 66,037円



総務費

56,757円 ⇒ 53,129円



民生費

42,239円 ⇒ 48,986円



衛生費

25,603円 ⇒ 34,755円



教育費

34,384円 ⇒ 30,326円



農林水産業費

10,857円 ⇒ 10,805円



消防費

9,042円 ⇒ 9,015円



商工費

6,719円 ⇒ 6,667円



議会費

5,032円 ⇒ 4,627円



災害復旧費

1,423円 ⇒ 2,493円



労働費

921円 ⇒ 620円



公債費 (借金の返済)

39,231円 ⇒ 41,721円

町の借金は町民1人当たり約80万円

一般会計の歳入は、町税が△5.9%、地方交付税△7.9%で大幅ダウン。歳出は、土木費9.9%、民生費16.1%、衛生費35.9%増、それに加え借金返済が16億円を超える等、かなりきびしい内容となりました。

町の借金の年度末残高は311億円（一般会計+特別会計）。町民1人当たり約80万円、4人家族だと約320万円にもなります。

問 富沢11号線の整備をどうする

我妻弘國議員 (1) 北船岡町営住宅の建設の進め方と羽山荘利用の再考については。

(2) 田中林道と農面道路のアクセス道路である富沢11号線の整備は優先事業と考えているのか。
 (3) 障害者の支援をしていく考えはあるのか。高齢者の健康教育、予防医

療はどう進めるのか。
 (4) 安全なまちづくりについてどう取り組むのか。
 (5) 教育環境整備が言われているがどう進めるのか。
 (6) 予算づくりの過程をホームページで公開し、福祉予算づくりには民生委員の参加を検討してはどうか。

答 最優先事業で県に要望

滝口町長 (1) 事業スケジュールや規模の見直しを図ります。羽山荘は現状維持を考えています。
 (2) 17年度の最優先事業として県に要望していきます。

(3) 知的障害者が就労できる授産施設の整備、多機能型施設の建設、精神障害者施設への補助金支援を継続していきます。
 高齢者の健康教育、健

康相談では医療の一次予防を進めていきます。
 (4) 住民、行政、警察と連携して犯罪の防止に努めていきます。
 (5) 人づくりのための教育環境整備は優先して整備します。
 (6) 予算、決算をホームページや広報等で公開し、予算編成方法も改善していきます。

総括質疑

総括質疑



仙南地域広域行政事務組合



拡幅待たれる富沢11号線

問 徹底した財政改革を

白内恵美子議員 15年度末の公債費残高は27億8千万円で前年度より6億4千万円の増。後年度への負担が増えた理由を明確に示してください。また、償還額は今後どのように推移するのでしょうか。下水道事業は予算の50%以上が公債費の返済です。元金が5億4千万円、利子が3億9千万円となっており、思いきった

改革が必要です。工事より借金返済を優先させ、公債費残高を減らした上で集中的に工事を行った方が、全工事を早く終了できると思います。

仙南地域広域行政事務組合や中核病院の負担金も増える一方です。聖域とせず、徹底した財政改革が必要です。ぜひ他の市町にも働きかけてください。

答 監視とチェック機能を高めたい

滝口町長 公債費増は、地域イントラネット整備、北船岡町営住宅建替事業と臨時財政対策債によるものです。

償還額は平成20年度までは15億17億円、25年度までは14億16億円で推移し、26年度から半減しますが、今後の事業次第で増額も予想されます。下水道事業は年々事業費を削減し、地方債の伸

びを抑えています。償還額が歳出の50%を超え硬直化の状況です。しかし、健全な都市整備と自然環境を残すため、工事継続は必要と考えます。仙南広域と中核病院の負担金増加は、財政逼迫の大きな要因です。組合に対し財政状況理解と経費削減を要請し、監視とチェック機能を高めたいと思います。

あなたの

税金は有効に使われたのか

決算審査特別委員会

9月9日、決算審査特別委員会を開会し、平成15年度一般会計と特別会計及び水道事業会計について審査を行い13日に閉会しました。質疑の内容を一部紹介します。

歳入

滞納は一掃できるのか

質疑 町税特に町民税、固定資産税、都市計画税、国民健康保険税等の滞納額は年々増加しているが、滞納対策はどうなっているのか。

また、同じ滞納者が複数の種目にわたって滞納しているのではないのか。

答弁 17年4月から（仮称）仙南地域市町税滞納整理機構が仙南広域に設置される

予定で現在準備中です。これが設置されると、整理機構へ送って処理するものと、町で従来どおり処理していくものに区分されます。

いずれにしろ、滞納整理簿を各課横断的に整備し、一括して滞納者からの徴収に当たることがあると考えています。

行政サービスは必要に応じて

質疑 行財政改革は確かに厳しくしなくてはならないが、しかし、必要な行政サービスまでも削ってしまつては駄目ではないか。

答弁 行財政改革といつてもはき違えないように指導

しています。町としてやるべきことはやらなければならぬと思つていきます。やれない場合は何故やれないのか、きちつとした説明責任を果たすよう指導しています。

行財政改革は急ぐべき

質疑 財政指標が大変悪化している。「3町合併を来年控えているから何とかなるだろう」という考えは現状の合併の進捗状況から心配である。この際、大胆な行財政改革が必要ではないか。

答弁 財政分析の結果、すべての面で極めて悪い大変な

数字が出たと思っています。公債費残高（借金残高）が155億円にも達したことで真剣に受けとめています。今後の償還だけでも年16億円から17億円が予想され、合併とは関係なく行財政改革に真剣に取り組んでいかなければならないと思っております。

予算見積りが甘いのでは

質疑 不用額がかなり多いが、節約して浮いたのか、予算の見積りが甘かったのか、それとも他の要因があったのか。

答弁 一般会計の不用額は、1億2千547万円あります。この中には、繰越明許費の地域インターネット整備事業での請差2千825万円と災害や緊急時支出充当を考えた4

千872万6千円、合計で7千697万6千円です。予備費は今後、極力しぼって予算計上したいと思つていきます。これらを差し引くと約4千850万円です。去年の8千35万円に比較して3千185万円少なくなつております。不用額が出ていることを真剣に受け止め、予算計上を厳格にして行きたいと考えています。

歳出

身近な難しい相談は

質疑 民生児童委員の相談支援件数が多いが、委員だけで解決できないような場合はどうしているのか。

答弁 委員が相談を受けて

解決できないものは、役場や福祉事務所を通じて相談に応じています。生活保護、身体障害者の生活、児童虐待などです。

乳幼児の健診の現況は

質疑 乳幼児健康診査の該当者350名に対して受診者が300名と若干少ないですが、未受診者の中に幼児虐待などが含まれていないか心配です。

れたとか、里帰りし実家に行っている等です。虐待については、乳幼児健診とか歯医者さん等で見つかる例が一番多いと思われるので、健康推進づくり協議会の母子部会とも連携をとっていきます。

答弁 健診該当者と受診者の差ですが、いろいろな原因があり、例えば未熟児で生ま

保育所の待機児童数は

質疑 保育所の待機児童数はどうなっているか。

答弁 船岡保育所は定員160名で、待機児童は現在11名、

榎木保育所は定員130名で待機児童は現在10名、西船迫保育所は定員130名で待機児童は現在4名です。

健診の後の指導は

質疑 基本健康診査で要観察、要指導が多いが健康診査の後どのように指導しているか。

答弁 基本健康診査の事後指導として、訪問指導、個別フォローを61名に実施し、生

活習慣病対策として30名ほど食事相談を受けております。要観察では、自己管理が主に、再検査で町内医療機関に320名ほど受診している実態です。

犬の予防注射と飼い方指導を

質疑 登録犬は2千495頭いるのに、予防注射は2千181頭しか受けていないが、狂犬病予防と犬の飼い方等の指導の機会からも問題があるのではないか。

答弁 314頭の犬が予防注射を受けておりません。予防注射を受けていないのは、高額な犬とか、また独自でお医者さんの注射を受け役場に届

けない例もあります。また、老犬ですとお医者さんが注射をしないと申しております。新聞で「狂犬病注射が本当に必要なのか」と報道された影響もあるかもしれませんが、いずれにしても町内24、25カ所を回って注射しておりますので、そこで犬の飼い方やマナーを呼びかけております。

下水道工事の埋め戻し

質疑 下水道工事後の埋め戻しが、ぼこぼこことなっているが修復はどうするのか。

答弁 工事後一年間は無過失補償という契約になって

おります。そのため工事は仮舗装ということで、次年度に本復旧をするようになっております。

分別収集でもごみは減らないのか

質疑 ごみの分別収集により14年度と比較して可燃物が309トしか減少していないが、もつと減少できないのか。

答弁 今かなりごみが増加しつつある状況の中で、約400ト弱の減量は、町民の理解と

協力があつたと思つています。平成16年度も昨年よりごみの発生が多くなつております。年間では11月末から12月がごみの発生がかなり大きくなりますので、減量化を呼びかけていきたい。

電柱クリーンアップはどうしているの

質疑 電柱のクリーンアップ作戦とありますが、町としてどういうクリーン作戦を展開しているのか。

答弁 個人の方が電柱等の張り紙をはがすことは、トラブルの原因になります。町としては、防犯協会に子

ども会、育成会、青少年の推進指導員の方々に入つていただき、町がピラはがしなどを委託し、防犯協会の活動の一貫として、活動するということに対応をしていきたい。

給食センターで地元野菜を

質疑 学校給食センターで柴田町の産品を使つていますか。

答弁 給食センターでは、15年度11月のふるさと食材週間や1月の学校給食週間に

合わせて、柴田町で生産されたキュウリやネギなどを取り入れるようにしました。16年度も同様に地場産の野菜を使うよう考えております。

調整水田は草ぼうぼう

質疑 新しい水田農業政策によつて、町でも生産調整面積が約300町歩弱になります。このうち調整水田などは全く管理放置されている。町はどう指導しているか。

答弁 水田転作は全作付面積の3割約293町歩になります。そのうち実際に作物を植

えつけているのが約100町歩で、残りが自己管理、調整水田など約150町歩となります。これらの水田は確かに草ぼうぼうという所もあります。6月に減反確認を行いまして、持ち主には直接連絡をとつて適切な管理をお願いしている現状です。

フェスティバルの管理・監査は

質疑 商工会が窓口になつて色々なフェスティバル実行委員会をつくつて行事を実施しているが、これらの管理、監査はどうなっているのか。

答弁 例えば、さくらまつりについては、町の広報誌を活用してイベントの参加をお願いしています。個人の方々や各サークルの方々の参加

もありました。ただ、商工会関係の皆さんにも参加を促しまして、昨年は部分的には商工会の青年部とか女性部関係等が出席したわけですが、その中で予算的には町の補助金は入っていません。あくまで自主事業にしていたり、ボランティアでやっていただいているのが実情です。

未納の給食費徴収は

質疑 学校給食費の収入未済額が676万9千円ほどあるがどういふ対策を考えているのか。

答弁 学校の協力をいただき、教育総務課の職員と15年1月と16年8月に会議を開き対策を講じております。こ

の数字は8年間での累積で、昨年度までは559万5千円、15年度117万4千円の合計です。なかなか徴収できないのが現状です。今後、未納カードを基にした対応と点検、卒業後の催促等収入未済がでないよう対処します。

中学生の英語のレベルは

質疑 中学校の英語教育の振興を図っていると聞かれているが、柴田町の中学生の英語のレベルは上がりつつあるのか非常に心配です。

答弁 受験のための学力論というものもあります。しかし、本当の意味の学力とは今はそれではないと言われております。教育長として見解

を申し上げますと、他市町と比べても落ち込んでいる事はないと思います。今年11月には全国一斉の学力到達度のテストが行われますので、その成績結果で明らかになると思います。

滞納者の補助は

質疑 就学援助の認定を受ければ学用品や学校給食費、医療費は無償で受けられますが、給食費の滞納の方はこれに該当しないのですか。

答弁 学校給食費の補助を

受けている方は、準要保護とかの方ですが、一般のこういったことに該当していない人が滞納しているのが実態です。

広域水道の受水見込みは

質疑 仙南・仙塩広域水道の水量の増加に伴って受水費の増加が見込まれるが。

答弁 町の受水量は平成11年から16年度までは覚書をとり交わして、契約水量として年々伸びる計画でしたが、今年度中には17年度から21

年度分の受水量について見直しが図られます。現在町の浄水場の機能も十分ありますので、これら施設を有効に運転管理して、広域からの受水量を抑えようと協議中です。町の水源と広域水道の水源、二つの系統の水源を確保すべきであろうと考えております。

3町合併の諸経費は

質疑 3町合併協議会への柴田町としての15年度負担金、及び町独自の懇談会、出前講座等も含めての合併関連の支出はいくらになるのか。

答弁 合併協議会への負担

金が80万円です。このうち合併準備国庫補助金として500万円が入っています。その他加美町、北上市の研修旅費2万3千円、有料道路通行料1万3千円、町民会議だより関係で56万6千円などです。

補正予算 一般会計 2億3,918万3千円増額可決

● 一般会計

今回の補正は人件費をはじめ事業費の一部を補正するものです。財源については町税、地方特例



北船岡町営住宅

交付金、地方交付税交付金、国・県支出金、財産収入、繰越金などを充て2億3千918万3千円の増額補正です。

歳出で目を引くのは二本杉町営住宅建替事業開発許可変更事業業務委託、北船岡町営住宅2号棟実施設計業務委託、財政調整基金積立金への補正が計上されました。また、債務負担行為、地方債の変更が行われました。

補正予算に対する質疑

- 質疑** 地域福祉センター隣接地の町所有の土地は売却するのか。
答弁 売却の方針です。
- 質疑** レスパイトサービスの支援事業とは。
答弁 新規の事業です。障害者を一時預かることで親や家族を介護から解放する援助事業です。
- 質疑** 防犯実動隊員6人が辞めたがその補充は。
答弁 40名の定員で13名
- 不足。特に槻木在住が不足しているので増員したいと考えています。
質疑 並松の土地区画整理組合の事業予定は。
答弁 予定されてはいませんが現在は休止状態です。
- 質疑** シルバー人材センターへの発注の基準は。
答弁 公共的な団体が望ましいし、町民に親しみのある人をお願いした方がベターと考えます。

● 国民健康保険事業特別会計

今回の補正は15年度の決算による繰越金、国・県支出金の確定によるものです。

歳入については繰越金、支払基金交付金の交付額の確定等で8千961万4千円の増額補正となり、歳

出は、療養給付費負担金の実績確定により保険給付費の補正が計上されました。

● 老人保健特別会計

今回の補正は平成15年度老人保健特別会計の事業実績の精算によるものです。

決算による繰越金及び支払基金交付金の追加交付を含める668万9千円の増額補正です。歳出は国・県負担金、支払基金交付

金の実績確定により一般会計繰出金に同額の補正が計上されました。

● 公共下水道事業特別会計

今回の補正の歳入は前年度決算の歳計剰余金の繰り越し、公共下水道受益者負担金の増額補正と一般会計繰入金金の減額補

正です。歳出は人件費の補正と一般管理費の消費税、汚水管理費の修繕料、工事請負費、公共下水道事業費の工事請負費の増

額補正で2千568万4千円の増額補正が計上されました。

● 介護保険特別会計

今回の補正は平成15年度介護保険特別会計決算による歳計剰余金の繰り越し、介護給付費の追加

交付による予算措置で3千734万5千円の増額補正です。歳出は介護給付費準備金積立金、県支出金

支払交付金の返還金、一般会計繰出金が計上されました。

● 水道事業会計

今回の補正は人件費及び水道会計システムの使用期間更新に伴う賃借料補正で440万6千円の収益

的支出増額補正が計上されました。

請願

町道下名生23号線及び24号線の 水路整備に関する請願

請願者 柴田町第12A区代表 行政区長 相澤和幸
結果 所管の建設常任委員会に付託の上、閉会中の
継続審査とする。



陳情

柴田町第11C行政区集会所建設に 関する陳情書

陳情者 柴田町第11C区代表 行政区長 吉良一昭
結果 請願と同一の取り扱いとし、所管の総務常任
委員会に付託の上、閉会中の継続審査とする。

意見書

- 第一号 消費者保護法制等の整備を求める意見書
- 第二号 人身売買禁止のための法制化を求める意見書
- 第三号 郵政三事業の現行経営形態の堅持に関する意見書

人事案件

教育委員会委員の再任に同意



小池幸夫さん
(槻木下町2丁目)

これまでの経験を生かし、今後も私自身の身を呈し、身を律してこの役を務めてまいります。



三宅光信さん
(船岡南1丁目)

これからの柴田町を背負って立つ子どもたちが心身ともに健やかに育つよう努力します。

ご活躍を期待いたします。

第2回臨時会

8月2日に臨時会が開催されました。一般会計補正は決定見込み増額、4千534万円。質疑は下水道に関して集中しました。
質疑 下水道の起債残高はどの位か。今後どうなるのか。

答弁 今年度末見込み額、117億164万円です。今年度起債償還が55・2割、事業費が30割。事業費を抑えて起債を返していきまします。下水道を要望の地域には、その分年次を延ばしている状況です。



一般質問

ズバリ

あなたにかわって

ここが聞きたい



一般質問は、9月6日・7日の2日間行われ、23項目について13人の議員が質問しました。質問と答弁の内容について、その一部を掲載します。



舟山 彰 議員

Q 元気な高齢者の対策をいかに

A 経験を生かす場を増やしたい



老人クラブの社会参加事業

問 本町も65歳以上の高齢者が増えている。町の高齢者対策を伺う。
(1) 仙台市のような高齢者の生活実態調査を実施しているか。
(2) 元気な高齢者の長年の経験を生かす場づくり

が必要と思われるがいかがか。新潟県村上市のような観光イベントへの協力の例もある。
(3) 商店街の空き店舗(空き地)を活用して高齢者のいこいの場とするため、町として補助する

考えはあるのか。
高齢者対策、商店街の空洞化対策の両方の観点から実施すべきと思うがいかがか。

答 滝口町長 (1) 町として

活躍いただいております。主に主体的に参加してもらいたいと思います。

町としては、まずコミュニティビジネスを育て、空き店舗対策に力を入れていきたいと思

ま実施しております。民生委員や介護ケアマネージャー等と連絡をとり実態の把握に努めています。
(2) これまでも多方面で

商店街に高齢者が集まるのは、高齢者対策と商店街対策の両方から効果

があると思います。



四日市場の新排水機場



太田研光 議員

Q 豪雨の備えは万全か

A 槻木五間掘の工事促進を図る

問 今年7月、新潟豪雨で三条市や中之島町は、大きな被害を受けた。柴田町も、昭和61年8月豪雨で大きな被害を受けたが、同じような洪水を防ぐため町内の中小河川の改修や排水機場の整備を進めてきた。その結果船岡地区の排水施設は整ったが、大規模な槻木五間掘の排水路、排水機場の整備は遅れている。そこで伺いますが、先の新潟豪雨と同じような豪雨があれば、槻木地区の被害はどう予測されますか。また、町内の他地区の洪水被害の予測も伺います。

他の地域でも、昭和61年と同じような被害が予想されます。船岡地区では排水機場が整備されましたので、被害を最小限に食い止めることが大切と考えます。また、槻木五間掘工事の見通しですが、16年度は排水路のJ R横断工事、ポンプ1台設置などです。今後、平成20年度までに残り3台のポンプを設置し稼働可能になる予定です。

答 滝口町長 今年の新潟豪雨では、1日の降雨量が265mm、同じような豪雨では、阿武隈川、白石川の水位状況にもよりますが、槻木五間掘地域の農地は、すべて冠水が予想されます。また、町内

また、槻木五間掘工事の見通しですが、16年度は排水路のJ R横断工事、ポンプ1台設置などです。今後、平成20年度までに残り3台のポンプを設置し稼働可能になる予定です。

また、槻木五間掘工事の見通しですが、16年度は排水路のJ R横断工事、ポンプ1台設置などです。今後、平成20年度までに残り3台のポンプを設置し稼働可能になる予定です。



我妻弘國 議員

Q 水道のない家の水道整備はいつになる

A 平成16年度に予算化し進めていきたい

問 葉坂西歩沢地区7世帯、富沢猪野倉地区2世帯、富沢東山地区1世帯、四日市場滝の前地区1世帯が、水道未整備になっています。ヒューム管に沢水を貯水して飲料水、洗濯水、風呂水として使って半世紀にもなっており、数年前役場に整備の陳情をしたところ整備する資金不足で断念させられた経緯があります。現在の水道事業は黒字決算をしていてさらに内

部留保金も潤沢にあります。合併を前にして水道の完全普及の促進をすべきと思うが、町長はどう考えているのかお考えをお伺いします。

現在の水道事業は黒字決算をしていてさらに内

答 滝口町長 町は100割の完全給水を目指して年次計画で整備を進めていますが、町内には4地区11世帯が未整備となっています。15年度は葉坂雷地区の本管整備をしており、16年度は葉坂西歩沢地区の配水管布設工事実施設計委託業務を発注し、さらに成果品を検討し、さらに具体化を考えています。水圧の調整、衛生的な対応、水質の確保、技術



貯水用のヒューム管

的な問題を解決し、安全安心な美味しい水を供給するよう公営企業として

の経営原則をふまえ、適正かつ合理的に事業を進めていきます。



住民参加のまちづくり



加藤克明 議員

Q どうとらえて
いるか
町政運営

A 志を高く掲げて
町政運営にあたる

問 町長は就任時、行政の意識改革と住民との連携について推進する旨の方針を述べ、職員の意識改革と住民参加のまちづくり委員会の設置等に取組み一定の成果があったと評価しておりますが、次の点をお伺いします。

(1) どう活かし、これから更に一歩踏み込んだ目標値が必要と思いますが。
(2) 今年度の予算は超緊縮予算の編成をせざるを得なかった。町民が痛みを伴うことに理解をお願いします。

いしているが、今後とも国の三位一体改革は先行きが見えないと思う。財政計画の中で地方交付税交付金等の歳入の見込みは、町民の負託に応える姿勢を伺います。

答 滝口町長 (1) 住民と行政との対等なパートナーシップに基づく協働によるまちづくりを目指してきました。

「めざす町の姿」を的確に表す「ものさし」をどう設定するか、行政評価

システムの導入の中で検討します。

(2) 歳入の根幹をなす地方交付税は大幅に削減、本年度は超緊縮の予算編成でした。17年度は今年度と比べ1.7割減という試算です。町民のニーズに応え、地域の資源や住民自らの知恵を生かしたソフト事業の充実を図ります。将来の基盤整備や生活環境整備のハード事業は、点や線だけでなく面的なまちづくりが重要です。



半澤勝好 議員

Q 北船岡集会所
建替計画の明示を

A 17年度中に建て替えしたい

問 平成10年3月に質問した際に、町営住宅と併せ集会所を三角公園内に150㎡程度の規模で建築し、18年度に完成すると答弁があった。風説によると町長は「北船岡住宅地は特殊な環境なので地域住

民のニーズに沿ったものをモデルケースとして建設したい」との構想だが、具体的に説明していただきたい。
また、北船岡町営住宅建替事業のように資金がないので10階建ては到底

答 滝口町長 これからの住民本意の自治体につ

くりかえていくためには、町内会といつたまちづくりの推進組織の活動拠点として今後集会所を位置づけていきたいと考えております。

北船岡地区は羽山児童館が世代間交流や鍵っ子対策、子育て支援に熱心で、また、さくら歩道橋と白石川の景観を守る会や、白鳥を守る会等、積極的な活動を実施されて

おります。

私は住民自治基本条例を制定する際の自治組織のモデルケースとして位置づけており、集会所は種々の制約があるが17年度中に建設する考えに変わりはありません。

無理なので半分のみ建て替えて程度になるだろうと言われたが、北船岡集会所も予算不足で建築が中止にされる可能性が危惧されるがその点を再確認する。



建て替えが待たれる北船岡集会所



榎木駅前



杉本五郎 議員

Q

3町合併の期日、4月1日を軸に進めるのか

A 合併の期日4月1日が当然決定は法定協会で

問 3町合併の法定協議会が遅々として進まず、当初確認していた17年3月31日までには、残すところ6カ月となった。ところがここへ来て、17年4月1日案や、果ては18年3月31日案などが

浮上、2回の投票でも決定に至らず、3町長に調整案を求めたがそれについても新聞報道が分かれている。どう理解するのか。

が多数となったが、調整は4月1日を軸に進めるのか。苦勞して提示した調停案も、3町長と委員の間に信頼関係がなければ受け入れられないのではないか。自信があるか。

問 3町合併の話を出すことが県内でも早く、合併第1号になるのではと期待されながら、すでに27回の合併協議会が開催され、慎重に進められているのだが継続協議になつてしまう。そのリーダーシップをとっていたくださいたい。そこで伺います。(1) 合併はいつになるのか、本当に合併する気があるのか伺います。(2) 傍聴してみると、リーダーシップをとる方がいないのではないのか。

答 滝口町長 合併の期日が1日違いで大きな財政支援があり、4月1日に変更するのは当然の選択で正しいと思います。また、合併の期日が2回の投票で決まらず、3町長に委ねられたのは、調整案であり、決定はあくまで法定協議会ですべきものと思います。ただ、委員の中には首長の決定をそのまま決定と受け止めた方もあり、それで新聞報道が分かれ

たものと思います。また、会長が最終的にどう判断したのかもハッキリしなかったと思います。調停案は二人の町長と協議し、みんなに合意してもらえようなものを出したいと思います。



法定協議会傍聴風景

Q 何故遅れている3町合併

A 3首長の思惑の違い



星 吉郎 議員

問 (3) 合併することで、行政サービスが低下するのではないのか。特に榎木地区の基盤整備の遅れ、榎木駅前通りと商店街の活性化について伺います。

答 滝口町長 (1) 私は、4月1日の合併で考えてはいるが、平成18年1月1日の合併期日の提案もあり、投票の結果もまともならず、3町長に調整案を委ねられたところです。3町民の将来のために、合併を考えていきま

す。(2) 政策面でのリーダーシップは誰にも負けないが、ただ3首長の姿勢が根本的に異なっており、思惑の違いが表面化し硬直状態が続いています。(3) 榎木地区は、生活幹線道路の整備、水害対策、商店街の活性化を重点的に進めていき、合併後は4極構造の1極として、ある程度の財源を持った地域自治組織を支援する支所の配置を考えていきます。



白内恵美子 議員

問 中核病院が開院して2年。住民と病院がより良い関係を築くには、町の努力が必要です。
(1) 今後の医療について考えるため、住民と職員が共に学ぶ場を。

(2) 住民による病院の第三者評価を。ボランティアの活躍も期待する。
(3) 利用者の不満、要望を町がしっかり受け止めること。町民の命と健康を守るのが町の責務、苦

情があれば抗議も必要。
(4) 負担金は町の財政を圧迫している。莫大な金額を支払うチェックは、16年度の負担金は3億8千500万円、15年度より21%増、今後の推移は。

Q 中核病院の負担金、今後の見通しは

A ピークは平成19年度、4億6千万円



佐藤輝雄 議員

Q 合併をぜひとも成就させるためには
A 合併の期日は平成17年4月で



リーダーシップの発揮を

問 昨年1月の合併想定スケジュールでは、17年の1月合併も視野に入っていた。それが、9カ月後のスケジュール修正で、17年の3月の合併となり、さらに今となっては協定項目の大幅遅れと合併までの情報システム統合計画が時間的に立たないこと。さらには、合併関連の新たな便乗して、17年4月説、18年1月説が浮上してきた。この混迷は協議会の委員各位と、特にリーダーシップを求めら

れる3町長にあると思う。
(1) このように大幅に遅れた原因はどこにあったのか。
(2) 柴田町長として、調整の期日をいつにするのか。

行うこと、次に協議会運営申し合わせ事項で意見が分かれた場合は出席委員の4分の3以上の賛同をもって議事を進めること。それらを委員全員で確認しました。その運営申し合わせ事項で継続審議が続いていることは確かです。調整を協議会で求められれば努力したいと思えます。
(2) 合併の期日は平成17年4月で頑張ります。

各市町が払えない場合は、どうなるのか。
答 滝口町長 (1) 町民と職員が一緒の公開講座開催を病院へ要望したい。
(2) 4月に(財)日本医療機能評価機構の調査を受けています。町民の評価は検討課題とし、ボランティアは病院へ要望したい。
(3) 今後は町長へのメッセージに「中核病院についてもご意見をお寄せください」と明記します。
(4) 病院を信頼し、負担



中核病院

しています。
鈴木財政課長 負担金のピークは平成19年度で、4億6千809万円です。
加藤健康推進課長 負担金は建設時点での計画です。払えなくなることは想定していません。命や健康に関わるので、最優先されるものだからです。



加藤徳廣 議員

Q 危険な道路・側溝の 早急な対策を

A 経済性を考慮し優先順位を
決めて取り組んでいく

問 今、町道・側溝等は

至る所で損傷がひどく、住民特に足の不自由な方、お年寄りの方々に大きな支障をきたしております。

早急に手を打たないと後々改善には大きな費用がかかることとなります。町民の少しでも安全・安心のために交通量等も考慮し危険な順位を見極めて、手を打つ行政の思案が肝要であり、財源不足のこの時代こそ実施に向けて努力していただきたい。

また、町民の要望に対しても、住民は困っております。財源不足でありきではなく、町民の負託に心から応える対策にむけ前向きな指導と努力をお願いします。

答 滝口町長 特に車両

の通行、歩行上で支障をきたす危険な道路や側溝等については、現地を確認し緊急性の高い順に修繕を行っております。

大きな傷になる前に手を打つのは当然ですが、昨今の財政事情の中で苦情・要望等の積み残しも

かなりあるのが実情です。

高齢化社会、少しの段差で転んでも、それが致命傷となり寝たきりになつてしまう実情は肌で感じております。

今後はコスト縮減等経済性を考慮し危険度の判断、優先順位を決めて順次取り組んでまいります。



整備が必要な側溝

問 災害時の避難指示、避難勧告等の伝達態勢の現状について伺う。

(1) 本町の地域防災計画の情報通信連絡手段は、現在どの程度まで整備されているのか。

(2) まだ整備されていないものは、今後どのような優先順位で整備を考えているのか。

(3) 現有の伝達手段を用いた「情報伝達訓練」をやっているのか。

不時の災害を想定した訓練が必要ではないか。

その際、避難指示、避難勧告の合図にサイレンを活用したかどうか。

(4) 情報伝達に関し、図上による研究あるいは訓練も不断にやっておく必要があるのではないか。

答 滝口町長 (1) チャ

イム放送、広報車9台、整備中の屋外拡声装置16基、防災行政無線50台等となっております。

(2) 防災行政無線は、お

を通じ、屋外拡声装置に一斉に情報を伝達する効果が大きなので、大きな河川付近及び水害の危険性のある地域の屋外装置を優先的に合計23基、次に

基地局を整備します。

(3) 地域的、部分的な訓練は実施しています。今

後は一斉にやるとか、あるいは新たなメニュー、例えば避難訓練にサイレンを活用する方向も考えます。

(4) 現在計画中です。



小丸 淳 議員

Q 住民への 避難情報 伝達態勢は

A 今後情報伝達強化に
努める



屋外拡声装置

Q 生涯教育
総合運動場の
整備を



百々喜明 議員

A 新市建設計画に
盛り込む



問 「柴田町スポーツ都市宣言」が平成11年に制定されました。町には、学校体育施設が9カ所、町民体育館等スポーツ関連施設が9カ所ありますが、柴田町生涯教育総合運動場（柴田町農村環境改善センター敷地内）は、まだまだ手つかずの状態です。今後スポーツ振興を図っていくうえでも、十分活用していくべきと考え、以下の点について伺いたいします。

答 滝口町長 (1) 現在町の財政上ただちにできない。3町合併の中で新市建設計画に盛り込んでいこうと考えます。(2) 町でも今年度から総合型地域スポーツクラブの調査研究会を設置し、

調査、研究に取り組んでいこうとしています。現在、研究会設置に向けて体協、スポ少、体育指導員の方々と協議を重ねているところです。NPOは町にはまだないのが実状ですが、今後はNPO法人資格を持った団体を積極的に支援し、町のスポーツ事業や施設の管理運営を委託し、生涯スポーツの振興の一翼を願っていくよう協力していく考えです。

問 柴田町は、犯罪や事故が多発して楽しく暮らせる町なのか疑問です。ニューヨークの犯罪が増加し深刻な問題の時、ケリング氏の「割れ窓理論」で落書き清浄と地域

パトロールを実施して凶悪犯罪が減少し明るい町に変わったと言われます。(1) 船岡駅と船迫踏切を結ぶ東北本線の南側に多数の放置自転車の理由と対策はどうするのか。また町は、今後放置自転車をどう食い止めるか。(2) 電柱に貼られる有害広告と、各所にある落書きの処理方法は。(3) 低年齢化する青少年の非行防止対策のため、

問 「柴田町スポーツ都市宣言」が平成11年に制定されました。町には、学校体育施設が9カ所、町民体育館等スポーツ関連施設が9カ所ありますが、柴田町生涯教育総合運動場（柴田町農村環境改善センター敷地内）は、まだまだ手つかずの状態です。今後スポーツ振興を図っていくうえでも、十分活用していくべきと考え、以下の点について伺いたいします。

答 滝口町長 (1) 現在町の財政上ただちにできない。3町合併の中で新市建設計画に盛り込んでいこうと考えます。(2) 町でも今年度から総合型地域スポーツクラブの調査研究会を設置し、

調査、研究に取り組んでいこうとしています。現在、研究会設置に向けて体協、スポ少、体育指導員の方々と協議を重ねているところです。NPOは町にはまだないのが実状ですが、今後はNPO法人資格を持った団体を積極的に支援し、町のスポーツ事業や施設の管理運営を委託し、生涯スポーツの振興の一翼を願っていくよう協力していく考えです。



加茂紀代子 議員

Q 青少年の非行防止は
身近なところから

A 機能的な団体を
もつと育てる必要がある

答 滝口町長 (1) 通学通学の駅利用者が多く、理由は、電車に乗り遅れそうなのでがほとんどで、中には常習者も見られます。警告の張り紙や駅周辺環境整備、巡回指導の徹底、放置自転車の撤去に努めたいと考えています。自転車購入時に、防犯登録の呼びかけ、所有者を明確にする事もなくす一方法と考えます。

(2) 関係機関と連携し、有害ビラの掲示や落書き防止を環境美化の重点項目に位置づけ、防止に努めます。(3) 非行防止には、家庭、

地域、行政、学校とボランティア団体との連携強化が必要です。今後、具体的に検討したいと考えます。



放置自転車の一時保管所



一般質問

掲載した質問のほかに、次の項目がありました。

小丸 淳 議員

問 少子高齢化に伴い、公園内施設の設置や公園の維持管理のあり方を検討する時期ではないか。

答 今後、公園がどのようにあるべきか地元と十分協議を行い、より良い方向を探ります。

太田研光 議員

問 町内の空き地の雑草には、苦情が絶えない。また、JR沿線も定期的な除草を要望したい。

答 町内の除草は機会あるごとに呼びかけます。鉄道沿線については、さらにJRに要望します。

我妻弘國 議員

問 船岡駅前通りを南北に流れる側溝の悪臭がひどいので用水を流して欲しい。

答 船岡用水が流れないように町内会で側溝の掃除をして悪臭の除去をして欲しい。

杉本五郎 議員

問 自治法の改正で「地域自治組織」を置くことができることとなった。どうするか。

答 小学校単位で、ある程度の予算と権限をもった地域自治区を設置したいと考えています。

舟山 彰 議員

問 弁護士による相談窓口の設置を。

答 町独自の相談窓口は設けず、今後とも弁護士会の相談センターを利用していきたい。

問 さくら船岡大橋関連の交通整備について早急に警察と事前協議すべきである。

答 地域住民の要望や、大橋開通後の状況を推察して警察と引き続き協議します。

白内恵美子 議員

問 個人のプライバシーに関わらない限り、徹底した情報公開を求めます。

答 条例に基づく開示にとどまらず、重要な情報については積極的な公開に努めていきたい。

問 合併を判断する際、合併後・合併しない時の財政シミュレーションは重要。概要の提示を。

答 財政計画に影響する合併期日、事務所の位置、議員の身分等が確認されず提示できません。

佐藤輝雄 議員

問 住民ニーズに応えられない柴田町の財政事情、組織改編も含めた改革もすべきと思うが。

答 今後の組織改革は意思決定の小グループでフラット制も方法として検討したい。



未来へのリレー(500万人のトーチラン)知的障害者のオリンピックの聖火リレー

町の未来を考えて



各常任委員会は法令に基づき年に4回、各課の仕事を調査しています。

文教厚生

- 日時 6月30日、7月1日
- 調査課 福祉課、教育総務課、社会教育課



三名生児童館

学校給食に可能な限り地元の食材を

(教育総務課)

本町の学校給食の食材に、今後も、子どもへのふるさと教育や食の地産地消の意味からも、可能な限り柴田の食材を活用するように努められたい。

(福祉課)

(1) 西住児童館の園庭は都市公園(清住1号公園)と共有しており、園児以

外の利用者も多いため、児童の安全対策と警備体制について所管課と協議し、対策を講じられたい。(2) 本町の幼児型児童館の役割は大きいですが、現行の幼児型児童館の位置づけを明確にするとともに、その形態や今後の将来像について、廃止や民間活用等も含め検討されたい。

総務

- 日時 6月28日
- 調査課 企画調整課、財政課

古い集会所は年次計画で整備を

(財政課)

昭和40年代に建築された集会所については、年次計画に沿って順次整備し、本町にとってこれから益々重要度の増す地区コミュニティ活動に支障をきたさないよう努められたい。

西住集会所は老朽化が著しく、住民の要望もあ

ることから、公民館との統合と現集会所の廃止について検討されたい。

北船岡集会所の建て替えについては、北船岡住宅の建て替えとの関連もあることから、計画の見直しや、集会所建替計画を早期に決定するとともに、その内容を住民に説明されたい。



北船岡集会所

建設

- 日時 7月29日、30日
- 調査課 建設課、都市計画課、水道事業所



白石川河川敷公園

せせらぎ水路の 抜本的改修を

(建設課)

町道四日市場1号線の改良事業は、事業凍結されたままとなっているが、児童生徒の通学路であり、早期に整備されるよう努められたい。

町道中名生15号線は、境界線を確定するとともに、拡幅等についても検討されたい。

(都市計画課)

県の事業により整備された北船岡にある白石川河川敷公園は、平成6年度に完成しているが、せせらぎ水路についてはその機能が停止している状況である。子ども等が気軽に水に親しめる空間として、抜本的な改修を関係機関に要望されたい。

産業経済

- 日時 7月27日
- 調査課 農政課、商工観光課

農道の整備も 継続的に

(農政課)

農道中名生5号線整備事業は、これまでの狭い幅員を拡幅した工事であるが、拡幅の必要がある農道はほかにも多くあると考えられることから、今後も年次計画をたて、継続的に整備するよう努められたい。

(商工観光課)

「2004年しばた菊の祭典」は、菊以外の色々な花による「はなのおまつり」となるよう取り組み計画は評価できる。入場者の増加は町内外へのPRも大変重要と考えられることから、多くのメディアを通じてPR活動を展開されたい。



農道中名生5号線

あなたの一言



湯村 知子 さん
(西船迫 3 丁目)

柴田町に住んで良かった点は

自然環境に恵まれ、また、交通の便も良く、スポーツ、文化面で楽しく活動できるので良いですね。

柴田町で好きな場所は

太陽の村です。近くなのでスポーツや散歩を家族で楽しんでいます。

町にどんなサービスを望みますか

町の財政が心配ですが、できれば子ども達の医療と教育などが充実してほしいです。

昔からのそのままの行政ではなく、時代にそった行政を望みます。たとえば、生活が夜型になつてきたため、夜の外出も多くなって治安の面も心配なので、

もつと街灯を増やしてほしいと思います。

現在活動していることは

船迫公民館で、パッチワークを教えています。

合併についてどう思いますか

財政がゆるせば、私個人が気持ちとしては、このままの方が良いような気がします。各町々でこれまで作った特性があるので、それらを生かした方が良いと思うからです。

議会の傍聴は

私は傍聴したことはありませんが、今後の町の将来が心配なのでこの機会に町の議会に関心を持って傍聴してみたいと思います。

未来へ向けて

決算審査特別委員会とは？

自由な討論の場

通常、9月定例会では決算審査、3月定例会では予算審査を行います。

そのときに設置するのが決算・予算審査特別委員会です。議場から委員会室へ移動し、議長を除く全議員が構成メンバーとなります。審査委員長には総務常任委員会委員長があたります。

執行部は助役を筆頭に、各課の説明には課長・課長補佐・係長が出席し、細部にまで突っ込んだ質疑応答を行います。

議員は住民の立場に立って、一つ一つの項目をチェックし、皆さんが納めた税金がより有効に使われるよう、きびしく審査しています。

編集後記

アテネオリンピックでは日本選手団のゴールドラッシュがあり、メジャーではイチロー選手の262本の安打新記録があり私たちに元気と夢を与えてくれました。今年は多くの台風が来たのに数年来の大豊作で大変おいしいお米ができたよう

す。日本の景気回復の兆しも見えてきていますし、3町合併協議会も進んでいます。良いこと尽くめのように感じていますので、このムードは大事にしていきたいと思えます。そんな事を考えながらの編集作業でした。

我妻弘國 編集委員

議場に足を運んで下さい

第4回定例会は

12月10日(金) 10時開催予定

一般質問は

12月13日(月)・14日(火)の予定

詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせ下さい。



決算審査特別委員会